

## OTEC-Link 10 周年記念事業 見て・触れて・楽しく学ぶ海とエネルギーの未来

市民センターで『OTEC-Link10 周年記念事業 海とエネルギーの未来フォーラム in 伊万里』が開催されました。これは、市、沖縄県久米島町、佐賀大学の3者による『OTEC-Link』連携10周年を記念し、海洋温度差発電（OTEC）や海の環境について楽しく学ぶために開催されたものです。会場では、市と久米島町の物産展や海洋温度差発電の展示、マイクロプラスチックを使ったスノードームづくりのワークショップなどが行われ、多くの家族連れでにぎわいました。また、テレビやイベントで人気の『さかなのおにいさん かわちゃん』によるスペシャルステージでは、クイズを交えながら魚や海の環境について楽しく学び、会場は子どもたちの元気な声に包まれました。



海洋温度差発電（OTEC）の展示や『さかなのおにいさん かわちゃん』のステージ、スノードームづくりを楽しむ子どもたち

## カブトガニの産卵を観る会・保護活動 受け継がれていく活動と生命

瀬戸町の多々良海岸で、『カブトガニの産卵を観る会』がありました。これは、市カブトガニを守る会と市教育委員会が毎年行っているもので、貴重な産卵の場をを観察するため、多くの人が集まりました。この日のカブトガニの産卵は、多々良南海岸で1つがいただけでした。イベントの前後には、関係団体や海洋少年団、近隣小中学校や伊万里高校理化・生物部の児童生徒などが産卵地の清掃や幼生の飼育・放流を行うなど、多くの人の活動や思いによって、この取り組みが受け継がれています。



伊万里高校の理化・生物部の生徒たちは参加者にカブトガニについてわかりやすく説明していました

## いまりっころんど1周年 屋内遊び場の誕生日をみんなでお祝い

市民センター内の『いまりっころんど』で、オープン1周年を記念したイベントが開催されました。これは、日頃から利用している子どもたちや保護者への感謝を込めて開催されたものです。この日は、施設の誕生会が開催されたほか、お菓子の詰め合わせや名村造船所のペーパークラフトなどが利用者にプレゼントされました。施設内では、子どもたちが大型遊具やおもちゃで元気いっぱい遊び、保護者と一緒に笑顔あふれる時間を過ごしていました。



（株）名村造船所伊万里事業所の松永所長（左）と深浦市長（右）からプレゼントを受け取り、笑顔を見せるいまりっこ